

◆4群（外国語）再履修について（対象：2016年度以前入学の2～3年生）

必ず、窓口に来て申請してください。学部窓口で受講を許可されたクラスが自動登録されます。

※この措置は4群（外国語）の未修得単位の修得の場合のみ申請することができます。1年次生は申請できません。

※2015年度以前入学生で、今年度春学期までに「英語7」「英語8」のいずれか、もしくは双方の単位が修得できていない学生は、学部窓口で再履修方法について相談すること。

1. 日時・場所

9月7日（木）10:00～9月22日（金）17:00 学部窓口業務時間内に受付

※英語1～4のクラス授業による再履修のみ、9月15日（金）11:30 締切

2. 再履修の方法

科目名		再履修方法	参照箇所
英語	1～4	4群選択科目履修（2015年度以前入学者のみ申請可）	※1
		クラス授業を履修（習熟度別）	※2
	5～8	4群選択科目履修（2015年度以前入学者のみ申請可）	※3
		クラス授業を履修	※4
		スコア認定（7,8のみ）	※5
諸外国語	1～8	4群選択科目履修	※6
		クラス授業を履修	※7

【注意】

(※1) 英語1～4は、レベル・セメスターに関係なく、4群選択科目を履修することによっていずれかの科目の単位を修得することができます。

※この方法で再履修できるのは、2015年度以前入学者のみです。

※必ず第1回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部の窓口で再履修の申請をしてください。

※2018年度より、英語の4群選択科目は内容の変更、および開講科目数の大幅削減が行われる予定となっています。これに伴い、2018年度以降、4群選択科目による再履修は不可となる予定です。

(※2) 英語1～4は習熟度別クラス編成となっているため、指定されたクラスを受講してください。

【申請手続の流れ】

①窓口申請

申請期間：2017年9月7日～2017年9月15日11:30

※他の再履修方法よりも申請締切が早いので、注意してください。

希望者は国際文化学部窓口で申請してください。

②受講クラス発表

9月15日（金）19:00までに、申請者の大学メールアドレスに受講クラス情報を送付します。

内容を確認し、該当クラスの授業に出席してください。

(※3) 英語5～8は、以下のレベルの4群選択科目により代替できます。

※必ず第1回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部の窓口で再履修の申請をしてください。

※この方法で再履修できるのは、2015年度以前入学者のみです。

※2018年度より、英語の4群選択科目は内容の変更、および開講科目数の大幅削減が行われる予定となっています。これに伴い、2018年度以降4群選択科目による再履修は不可となる予定です。

英語6…英語アカデミック・ライティング（レベル4）

英語オーラル・コミュニケーション（レベル4）

英語ビジネス・コミュニケーション（レベル4）

(※4) 秋学期にクラス授業による再履修が可能なのは、英語6のみです。

希望者は国際文化学部窓口で履修の申請をしてください（先着順）。

ただし、配当年次生のクラス人数により、希望の曜日・時限に受講できない場合もあります。

(※5) 外部英語能力試験のスコアによって未修得単位を修得する場合

- ・ 定められた期間内に、TOEFL® (iBT) , TOEIC® (Listening & Reading) , IELTS (アカデミック・モジュール)を受験し、一定スコアを取得した場合、その結果を提出することにより英語必修科目の未修得単位が認定されます。
- ・ この認定を受けるには履修登録が必要です。評価は「R」（認定）となります。認定される単位数は「スコア認定単位換算表」（次ページ）の通りで、未修得単位数を超えた認定はされません。
- ・ この措置は前年度英語必修科目が不合格または未修得だった場合のみ適用されます。

【対象となる試験】

TOEFL® (iBT) , TOEIC® (Listening & Reading) , IELTS (アカデミック・モジュール)

※ただし TOEFL® - ITP, TOEIC® - IP によるスコア認定はできません。

※試験の実施日程や受験方法は各自で調べて下さい。（インターネットなどで調べられます）

【スコアの有効期間】

2017年9月1日以降に実施されたもので、2018年1月12日までにスコアの証明書が提出できるもの

【申請手続の流れ】

①履修登録

希望者は国際文化学部窓口で申請してください。

②スコアの提出（国際文化学部窓口へ提出）

提出期間：2017年12月11日～2018年1月12日

窓口で配布する申請用紙にスコアの証明書を添付して申請してください。履修登録をしていますが、上記指定期間内に申請用紙を提出しない場合は単位は認められません。申請用紙を提出しない場合の成績は「E」評価となります。

③成績発表

認定された科目は成績通知書に「R（認定）」評価として表示されます。「R」評価は教員免許取得のための位としては認められませんので、教職課程の単位として修得する場合は他の方法で再履修してください。また、「R」評価はGPAの計算式には算入されません。

【注意事項】

- ① 同じ科目について「4群選択科目授業の履修(2015年度以前入学者のみ)」・「クラス授業履修」・「スコア認定」を併用することはできません。2科目以上再履修する場合は1つの科目について1つの方法であれば、複数の方法を併用することができます。

例① 再履修する科目が1科目「英語6」のみの場合

再履修の方法は「4群選択科目授業の履修(2015年度以前入学者のみ)」・「クラス授業履修」のいずれか(併用は不可)

例② 再履修する科目が2科目「英語6」「英語7」の場合

「英語6」は「4群選択科目授業の履修(2015年度以前入学者のみ)」, 「英語7」は「スコア認定」というように2科目を別々の方法で再履修することが可能。

※1つの科目を複数の方法で再履修することはできない

※2科目とも同じ方法で再履修してもよい

②履修登録後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取消したりすることはできません。

③取得したスコアが、履修登録した科目数(単位数)のスコア基準よりも低い場合は、<外部英語能力試験 スコア認定単位換算表>に記載されている科目数(単位数)だけ認定されます(認定する科目は大学が決定します)。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に記載されます。

例) 2科目分履修登録したが1科目分のスコアしか取得できなかった → 1科目分のみ認定

④取得したスコアが高くても履修登録していない科目を認定することはできません。

例) 2科目分履修登録したが3科目分のスコアを取得できた → 2科目分のみ認定

選択科目で再履修した科目が不合格となった場合でも、スコア認定で履修登録した科目以外は認定しません。

⑤スコア認定の申請は1人2回まで、スコア申請で修得できるのは4科目(4単位)までです。

<外部英語能力試験 スコア認定単位換算表>

換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。

なお、秋学期にスコア認定で再履修ができるのは「英語7」「英語8」のみのため、Aスコア・Bスコアに該当するスコアを提出した場合も、認定できる最大単位数は2単位となります。

		認定科目数(単位数)
Aスコア	TOEFL® iBT 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位)まで認定
Bスコア	TOEFL® iBT 71点以上, TOEIC® 700点以上, IELTS 6.0以上	3科目(3単位)まで認定
Cスコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(2単位)まで認定
Dスコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(1単位)まで認定
Dスコア未満	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

<英語スコア認定:登録情報一覧>

スコア認定で修得したい科目	履修登録確認通知書・成績通知書での表記	認定単位数
英語7	英語7(スコア認定)	1単位
英語8	英語8(スコア認定)	1単位

(※6) 第1回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部の窓口で再履修の申請をしてください。

代替できる科目は、下表で確認してください。※この方法で再履修できるのは、2016年度以前入学者のみです。

授業科目	履修年次	連続	重複	代替できる科目
ドイツ語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
ドイツ語表現法Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
ドイツ語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
時事ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	○	ドイツ語1~8
検定ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
スポーツ・ドイツ語Ⅰ/Ⅱ (SSI生のみ履修可)	1~3	○	○	ドイツ語1~6
フランス語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	○	×	フランス語1~8
フランス語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	1~4	×	×	フランス語1~6
フランス語視聴覚Ⅲ/Ⅳ	2	×	×	フランス語1~8
時事フランス語Ⅰ/Ⅱ	2	×	×	フランス語1~8
検定フランス語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	○	フランス語1~8
情報フランス語Ⅰ/Ⅱ	2	×	×	フランス語1~8
観光フランス語Ⅰ/Ⅱ	1~4	○	×	フランス語1~8
スポーツ・フランス語Ⅰ/Ⅱ (SSI生のみ履修可)	1~3	○	○	フランス語1~6
中国語表現法Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	中国語1~8
中国語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	中国語1~8
検定中国語Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	中国語1~8
スペイン語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
スペイン語講読Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
時事スペイン語Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
朝鮮語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	×	×	朝鮮語1~8
朝鮮語講読Ⅰ/Ⅱ	3~4	×	×	代替不可
朝鮮語表現法Ⅰ/Ⅱ	3~4	×	×	代替不可
朝鮮語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	朝鮮語1~8

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること

(※7) 秋学期にクラス授業による再履修が可能なのは、「諸語3」「諸語4」「諸語6」のみです。

希望者は国際文化学部の窓口で履修の申請をしてください(先着順)。

ただし、配当年次生のクラス人数により、希望の曜日・時限に受講できない場合もあります。